

Information

がん患者・家族語らいの会

テーマ▶臨床仏教の可能性—台湾大学附属病院の事例を参考にして

日時▶1月10日(土)13:30~16:30

会場▶築地本願寺講堂(東京都中央区)

講師▶神仁(臨床仏教研究所)

問い合わせ先▶浄土真宗東京ビハラー

〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1

築地本願寺内

☎ 03-5565-3418

「生と死を考える会」連続講座

テーマ▶現代を生きるケアの思想と実践—いのちのバトンタッチに向けて

①高齢社会の課題とケアの精神とは

日時▶1月21日(水)

プログラム▶「高齢社会における福祉と介護の実情と課題」前田邦博(東京都文京区議)／「在宅看護の基本精神について」原礼子(慶應義塾大学)

②ターミナルの人に寄り添うケアを求めて

日時▶2月4日(水)

プログラム▶「高齢者終末期ケアとコミュニケーション」大瀧竹彦(NPO法人生と死を考える会)／「日本の伝統とターミナルケアの精神」田畑邦治(同)

③遺族の悲しみにどう向き合い、寄り添うか

日時▶2月18日(水)

プログラム▶「死別の『かなしみ』とその寄り添う姿勢」藤井忠幸(NPO法人生と死を考える会)／「自死遺族のケアから学んで」小山達也(同)

【以下共通】

時間▶各回 18:30~20:30

会場▶東京YWCA会館地下1階B11室(東京都千代田区)

参加費▶会員・学生 1500円, 一般 2000円(当日払い)

申込方法▶下記まで郵便, FAX, Eメール, 電話(火・金午後)にて

申し込み先▶NPO法人生と死を考える会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台

1-8-11 東京YWCA会館214号室

☎ 03-5577-3935

FAX 03-5577-3934

✉ koenkai@seitosi.org

http://www.seitosi.org/

全国在宅療養支援診療所 連絡会 第2回全国大会

日時▶2月14日(土)・15日(日)

会場▶ステーションコンファレンス東京(東京都千代田区)

テーマ▶療養の個別性とそれを支える在宅医療の多様性

プログラム▶

〈2月14日〉『類型の多様性』強化型在宅療養支援診療所, 在宅療養支援診療所, かかりつけ医, 在宅支援病院)／『地域と多様性』離島, 過疎地, 被災地の在宅医療)／第5回東京都在宅医療推進フォーラム「在宅医療におけるマネジメントと質」／公開講座①「多職種で支える在宅医療の質の担保と継続性」②「グループ診療としての在宅医療の運営」

〈2月15日〉在宅連全国大会記念シンポジウム「日本の在宅医療」／ランチョンセミナー「在宅での非がん疾患の医学的管理と緩和ケア」／世界の在宅医療—イギリスGP, オランダ, ドイツSAPV各国の事情／適正化に向かう診療報酬制度／ランチョンセミナー「在宅医療をはじめよう!—在宅医療の質=理念×システム×制度の知識」／事前アンケートから出された課題に対するディスカッション

対象▶医師, 歯科医師, 看護師, 薬剤師など在宅医療に関心のある専門職, 市民

参加費▶〈2月6日まで〉1万5000円, 〈2月7日以降〉1万8000円, 懇親会8000円別途

問い合わせ先▶事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-3-11

杉本ビル3階 新宿ヒロクリニック内

☎ 03-6279-0825(平日10:00~17:00)

FAX 03-6279-0835

✉ hcsn2015@hiro-clinic.com

http://zaitakuiryu.or.jp/zaishiren2015/

神戸市看護大学 第16回国際フォーラム

日時▶2月21日(土)14:00~17:00

会場▶神戸市看護大学利用施設UNITY セミナー室4(神戸市西区)

テーマ▶認知症をもつ在宅高齢者と家族への支援のための協働: イギリスにおけるエビデンス

講師▶クレア・グッドマン教授(ハートフォードシャー大学)

※日本語同時通訳付き

参加費▶一般 2000円, 学生 1000円

申込締切▶1月30日(金・先着順)

申込方法▶「第16回国際フォーラム」と明記の上, ①住所, ②氏名(ふりがな), ③電話番号, ④職種/学生の別を書いて往復ハガキまたはEメールにて下記まで

問い合わせ先▶事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

☎ 078-794-8080

FAX 078-794-8086

✉ office@tr.kobe-ccn.ac.jp

http://www.kobe-ccn.ac.jp

行動変容実践のための 保健指導者養成セミナー

日時▶〈ベーシックコース(4日間)〉3月4日(水)~7日(土), 〈スキルアップコース(3日間)〉3月5日(木)~7日(土)

会場▶家の光会館 中会議室(東京都新宿区)

プログラム▶

〈3月4日: ベーシックコース1日目〉健康づくり施策概論「健康施策の歴史と健康課題」生活習慣病とその予防法(総論)／生活指導およびメンタルヘルスケア「生活習慣病の疫学(各論)／健康教育「口腔保健」／運動の基礎科学「生活習慣病予防のための運動理論と実践」生活指導およびメンタルヘルスケア「心身の関連から総合的な健康づくり対策」

〈3月5日: ベーシックコース2日目, スキルアップコース1日目〉生活指導およびメンタルヘルスケア「心身の関連から総合

的な健康づくり対策」／栄養指導「公衆栄養の基礎理論」「栄養指導のポイント」「生活習慣病の疫学と栄養」

〈3月6日：ベーシックコース3日目、スキルアップコース2日目〉生活指導およびメンタルヘルスケア「ライフスタイル・ライフステージを考慮した保健指導：行動変容を支える保健指導教材とその活用法」／健康教育「メタボリックシンドロームを中心とした生活習慣病指導のポイント」／生活指導およびメンタルヘルスケア「ライフスタイル・ライフステージを考慮した保健指導：禁煙とストレス『禁煙支援の実際』」

〈3月7日：ベーシックコース4日目、スキルアップコース3日目〉健康教育「健康教育の理念と実践①教材を用いた支援の実例（ロールプレイ）」／健康教育「健康教育の理念と実践②事例検討」／研究討議「意見交換（メタボリックシンドローム関連）、討論（効果的な保健指導）、まとめと補充講義、特定保健指導制度最新の情報」

講師▶岡山明（生活習慣病予防研究センター）ほか

対象▶医師、保健師、管理栄養士、看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛生士、栄養士、准看護師等

定員▶60名

参加費▶ベーシックコース：4万円＋税、スキルアップコース：3万5000円＋税
※教材費別途（『健康教育マニュアル』8000円＋税、『拡大図版セレクトシート』5000円＋税）

申込・問い合わせ先▶日本家族計画協会（研修担当）

☎ 03-3269-4785

www.jfpa.or.jp

講演「『ケア』の社会は個人を基軸とする社会と両立するか？」

日時▶3月19日(木)18:30～20:30

会場▶アンスティチュ・フランセ東京 エスパス・イマージュ（東京都新宿区）

講師▶ファビエンヌ・ブルジェール（パリ第8大学）、ギョーム・ルブラン（ボルドー・モンテニュ大学）

※日本語同時通訳付き

参加費▶無料

申込・問い合わせ先▶原山哲（東洋大学）

✉ t_harayama@toyo.jp

http://www.institutfrancais.jp/tokyo/events-manager/19032015conference/

日本訪問看護財団研修 平成27年度介護報酬改定 セミナー

日時▶3月22日(日)10:00～16:30

会場▶東京工科大学（東京都大田区）

対象▶訪問看護ステーション・病院の訪問看護従事者、事務員等

ねらい▶訪問看護関連報酬・制度を理解し適切に活用する

プログラム▶介護保険報酬改定内容と活動の仕方／訪問看護関連の最新情報等

講師▶厚生労働省担当官、佐藤美穂子（日本訪問看護財団）

受講料▶会員7000円、非会員1万7000円

申込・問い合わせ先▶日本訪問看護財団
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2
日本看護協会ビル5F

☎ 03-5778-7005（研修担当）

FAX 03-5778-7009

http://www.jvnf.or.jp/

第41回日本保健医療社会学会 大会

日時▶5月16日(土)・17日(日)

会場▶首都大学東京荒川キャンパス（東京都荒川区）

テーマ▶生活モデルへの転換

プログラム▶シンポジウム「この20年で医療はどう変化したか？—生活モデル／セルフケア／自己決定」猪飼周平（一橋大学）、松繁卓哉（国立保健医療科学院）、田代志門（昭和大学）、美馬達哉（京都大学）、戸ケ里泰典（放送大学）、吉田澄恵

（東京女子医科大学）／教育講演「人工呼吸器からみえる医療／家庭／社会」大森健（IMI 首都圏ブロック）、鷹田佳典（早稲田大学）／ラウンドテーブルディスカッション（1月9日まで演題募集中）

参加費▶会員6000円、非会員7000円、学生会員4000円、学生非会員5000円

※事前申込（4月13日まで）は各1000円引き

申込・問い合わせ先▶

首都大学東京大学院 看護科学域 清水準一（副大会長）

☎/FAX 03-3819-7267

✉ jshms41@ml.hosei.ac.jp

http://square.umin.ac.jp/medsocio/conf2015

第16回日本赤十字看護学会 学術集会

日時▶6月27日(土)・28日(日)

会場▶日本赤十字看護大学（東京都渋谷区）

テーマ▶赤十字の「しなやかな強さ」—1人ひとりを大切にする生活ケアのデザイン

プログラム▶会長講演「看護実践批評の試み—しなやかな強さの探求に向けて」高田早苗（日本赤十字看護大学）／教育講演「当事者とともに歩む、これからの専門家ケアのかたち」猪飼周平（一橋大学）／特別講演・市民講座「明けない夜はない—住民の生活再建を願って」馬場有（福島県浪江町長）／シンポジウム「ケア共同体を生み出す、運動体としての赤十字」惣万佳代子（NPO法人「このゆびとーまれ」）、村松静子（在宅看護研究センターLLP）、浦田喜久子（日本赤十字九州国際看護大学）

申込・問い合わせ先▶第16回日本赤十字看護学会学術集会事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3

日本赤十字看護大学内

FAX 03-3409-0589

✉ jrcsn@redcross.ac.jp

http://www.jrcsn16.jp/